



Roger Ibars

interaction designer

ULTRA TALK SERIES #006

ウルトラファクトリー・クリティカルデザインラボはRoger Ibarsを迎えた特別レクチャー企画を行います。

2009年2月7日 土曜日

13:00 - 14:30 定員: 50名(先着順)

場所: ULTRA FACTORY OFFICE (至誠館B1F)

hosted by **CL** CRITICAL DESIGN LAB.

Roger Ibars:

スペインで社会学を学んだ後渡英、
RCAインタラクティブデザイン科を卒業。
ノキア・ソニー・T-モバイルなどでデザイナーとして
働いた後、東京にて独立。
現在は東京にてデザイナー／研究者として活動し、
Design Tideに出展する傍ら大学等で
ワークショップなども勢力的に行っている。

Tactile Interface

人々はどのように科学技術を理解すること／科学技術はどのように人々を
理解することができるのでしょうか？ Wiiのコントローラについて、Roger
Ibarsはこんなことをいっています。

すごく個人的なんですけど、正直に打ち明けると、実は僕は「身振り
手振り」のインターフェースが大嫌いなんですよ。こういう触覚なしの
技術を使ったプロジェクトや製品が好きではないんです、、、なぜ僕が
白い歯磨き粉の箱を部屋の中でブンブン振り回さなければいけないん
でしょうか？(笑)

Roger Ibarsは人々が使いたくなるような電子機器を改造して作品にします。
物と人間との関係が楽しく、豊かで、寛容さを持つためにはどのような可能性
があるのでしょうか。それはリアル／バーチャル／フィクショナルな体験と、
どのような関わりがあるのでしょうか。Roger Ibarsの作品を通して、
デザインにおけるインターフェースと触覚性について議論が交わされます。
本レクチャーは先着50名までとなります。ふるってご参加ください。